



一般社団法人 ユニバーサル コミュニケーション デザイン協会®  
「UCDAカレッジプログラム」開始

関係各位

一般社団法人 ユニバーサル コミュニケーション デザイン協会®

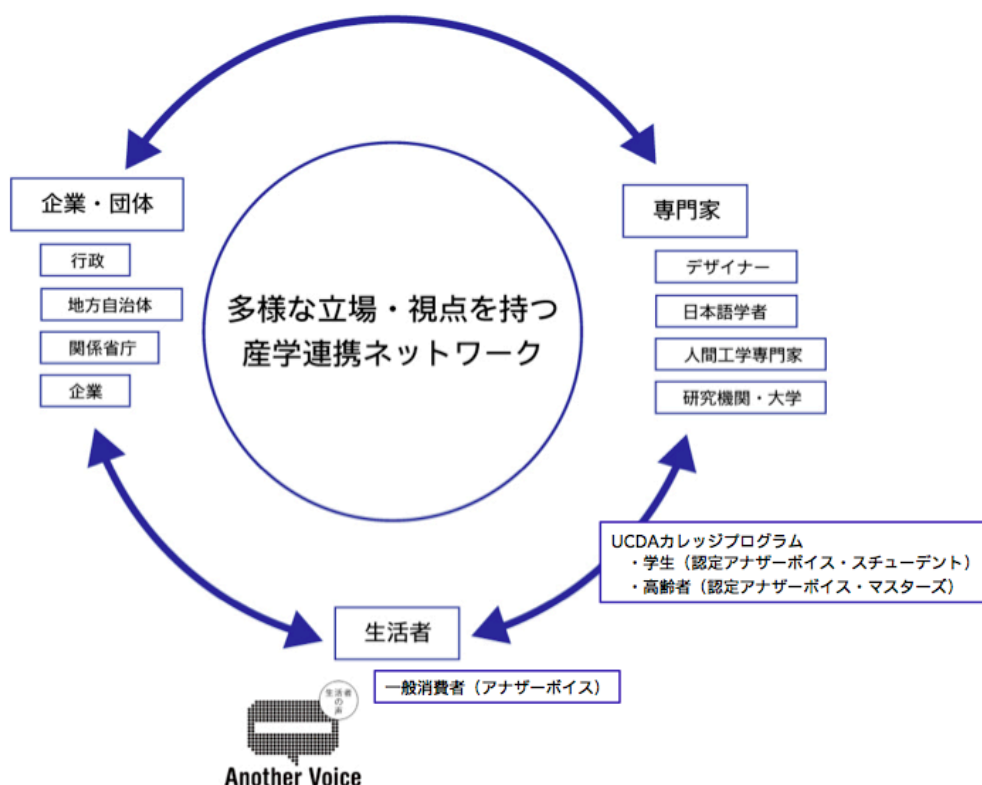
## 「UCDAカレッジプログラム」開始 コミュニケーションデザインの研究活動に参加する学生を募集します

一般社団法人 ユニバーサル コミュニケーション デザイン協会（UCDA）はこのたび、コミュニケーションデザインの研究・評価に生活者（学生や高齢者）の声を反映し、産学・社会連携を強化する「UCDAカレッジプログラム」を開始します。つきましては、この活動の趣旨に賛同し、参加する学生を募集します。

### ■ 「UCDAカレッジプログラム」とは

UCDAは「情報のわかりやすさ」を評価・認証し、社会的課題の解決を目指す唯一の第三者機関です。この活動に生活者（学生や高齢者）が参加し、より多様な立場と視点を持った産学・社会連携ネットワークを目指す仕組みが「UCDAカレッジプログラム」です。

その一環として、UCDの普及と人材育成を目的に、UCDAの活動に参加する学生の募集を開始しました。研究・評価といった業務体験を通して専門的な知識を身につけることで、「UCDA認定アナザーボイス・スチューデント」の資格を取得することができます。



## ■ UCDA認定アナザーボイス・スチューデントとは

コミュニケーションデザインを評価・分析する知識と技能を有した学生であることを証明する、UCDAの認定資格\*1です。カリキュラム（合計6日間\*2）を修了し、試験に合格することで認定されます。

\*1 UCDAでは、UCDの概念を広め、推進できる人材（プロデューサー）を育成するプログラムとして資格認定制度を設けています。「UCDA認定アナザーボイス・スチューデント」以外にも、UCD推進の基本的な知識習得を目指す「UCDA認定2級資格」、より実践的・専門的な知識・技能を得る「UCDA認定1級試験」があり、金融・保険、デザイン業界を中心に800名以上が取得しています。

\*2 カリキュラムは連続して受ける必要はありません。授業の合間でも受講可能です。

## ■ アナザーボイス・スチューデントのカリキュラム

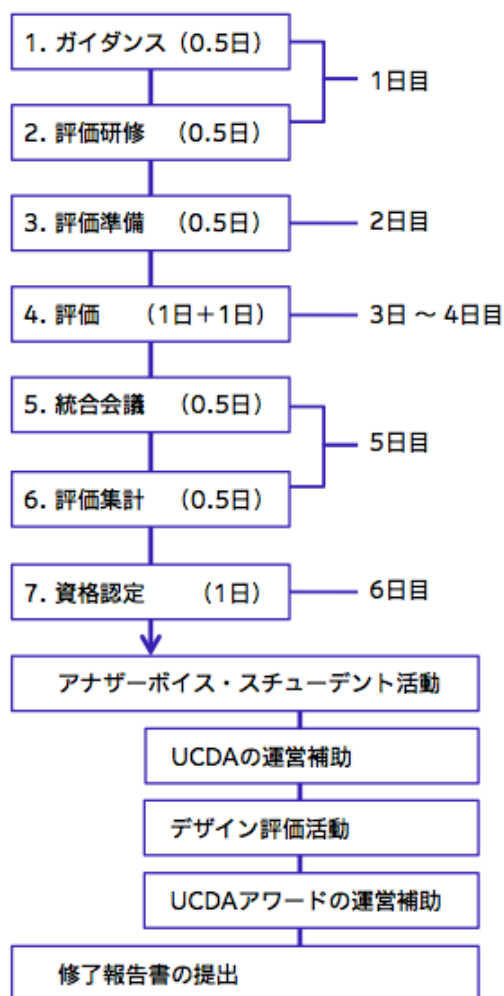
カリキュラムはUCDAのデザイン評価プロセスと連動しており、実際の業務を体験しながら知識・技術を身につけます。

1. ガイダンス
  - ・ UCD の基本的な知識を講義形式で学びます
2. 評価研修
  - ・ コミュニケーションを阻害するデザイン上の問題を発見する手法「DC9 ヒューリスティック評価法」（2013年特許取得）をワークショップ形式で学びます
3. 評価準備
  - ・ 資料作成やユーザーテストの準備など、評価オーガナイズを実践形式で学びます
4. 評価
  - ・ 「DC9 ヒューリスティック評価法」を用いて、デザイン評価を体験します
5. 統合会議
  - ・ 評価結果を分析・検討する「統合会議」に参加します
6. 評価集計
  - ・ データ集計や分析など、「評価レポート」の作成補助を体験します
7. 資格認定
  - ・ 基準を満たすと「アナザーボイス・スチューデント」に認定し、認定証を発行

「アナザーボイス・スチューデント」資格取得後は、評価員として以下の活動に参加することができます。最終的に、一連の活動で得た知識や経験をまとめた「修了報告書」をUCDAと大学双方へ提出して修了となります。

- ・ UCDA の運営補助
- ・ デザイン評価活動（別途、謝礼をお支払いします）
- ・ UCD 活動に取り組む企業や団体を表彰する「UCDA アワード」の運営補助

## ■ カリキュラムの流れ



## ■ 学生が得られるスキルと経験

1. 長期のプロジェクトに参加しながら、本物の職業体験を得られる
2. UCDA が研究する「わかりやすさ」の原則・基準を学べる
3. 「UCDA 認定アナザーボイス・スチューデント」の資格を取得できる
4. デザインや人間工学など、大学で学んだ専門領域を実務で生かす経験を積める

## ■ カリキュラム参加費

合計 6 日間のカリキュラム参加費は無料です。

- ・ 交通費は実費
- ・ 「アナザーボイス・スチューデント」認定証の登録・発行に 3,000 円必要です
- ・ 資格取得後の評価活動・業務体験は内容に応じて交通費・謝礼をお支払いします

## ■ 募集対象

1. 18歳以上で専門学校、短期大学、大学、大学院に在籍し、日本語を話せる者
2. コミュニケーションデザインの調査・研究・推進などUCDAの活動に関心のある者
3. 活動参加後、習得した知識や経験を社会で生かす意思のある者
4. 上記すべてを満たした上で、所属する研究室・指導教官の許可を得ること

## ■ 募集人数

若干名

- ・ 応募者多数の場合、当協会理事の面談・審議により対象の学生を決定します

## ■ 申込みプロセス

以下の項目を明記の上、UCDA（jimukyoku@ucda.jp）までメールを送信してください。後日、ガイダンスの詳細をご連絡します。

件名：ガイダンス参加申込み

本文：①氏名、②住所、③所属する大学／学年／学科／研究室、④参加を希望するガイダンスの日程、⑤UCDA カレッジプログラムを知った経緯

- ・ 直近のガイダンス開催日程は UCDA までお問い合わせください

## ■ 実施場所

〒104-0061 東京都中央区銀座 1-16-1 東貨ビル 5F

一般社団法人 ユニバーサル コミュニケーション デザイン協会

## ■ 無料ガイダンスの開催について（大学ご担当者様へ）

原則としてUCDAを会場としますが、大学での出張開催も可能です。ご依頼・ご質問などございましたらお問い合わせください。資料とガイダンス開催申込書をお送りします。

- ・ 遠隔地の場合は別途ご相談となります

## ■ お問い合わせ

一般社団法人 ユニバーサル コミュニケーション デザイン協会®

UCDAカレッジプログラム担当：森下

〒104-0061 東京都中央区銀座1-16-1 東貨ビル5F

TEL：03-5524-0280 / FAX：03-3535-2290

E-mail: jimukyoku@ucda.jp



■ 一般社団法人 ユニバーサル コミュニケーション デザイン協会® とは

URL：http://www.ucda.jp

一般社団法人ユニバーサルコミュニケーションデザイン協会は、2007年任意団体として設立（2009年 11月に一般社団法人化）。視覚情報伝達の領域に、人間中心設計の考え方を導入。生活者の生命・財産に関わる金融コミュニケーションの分野を中心に、第三者機関として「わかりやすさ」の認証制度を行っています。産業・学術・生活者の第三者による研究および評価・改善活動で情報の伝達効率を向上させ、発信者である企業・団体と、受信者である生活者、双方の利益に資することを目指しています。

※上記の内容はリリース時点のものであり、変更になる場合があります